

12月鑑賞会 「ショ・ジョ・ジ」 (江戸系あやつり人形公演)

12月5日(土)岡山県天神山文化プラザで行われた鑑賞会「ショ・ジョ・ジ」の様子と鑑賞後の感想や感想とともに描かれていた絵です。



人形遣いが、糸を巧みに操り、滑らかに動く糸あやつり人形。日本古来の伝統芸能に、魅せられた1時間余りでした。

終演後は、来年は良い年になるように!との願いを込めて、全員の頭を獅子にかんでもらいました。



「ししまい」

獅子の中に入っている人まで、ちゃんと作られていることに、感動しました!

最後に(頭を)かんでいただけだったので、来年も良い年になりそうです。



イキオシ

伝統的なおどりであつたりしたら、突然がいこつがマイケルジャクソンを踊り出して大笑い!

(上条さんのムーンウォークはすばらしかったです)



「ショ・ジョ・ジ」

しよじよじの歌は聞いたことがあったけれど、話のないようまではしらずはじめてみました。



「かつぼれ」 男性のおどりで様々な仕掛けによって表情があり、とても面白かったです。

「酔いどれ」 お酒を飲むところが、今の日本人と同じかんで、そのときの顔や動きがおもしろかったです。

「黒髪」 かつぼれ、酔いどれと違い、女性のおしとやかな感じがとても良かった。

「ショ・ジョ・ジ」 お坊さんが後ろにいるゆうれいに気づかず、まだいたというのが面白かった。また、ガイコツのところなども面白かった。操っている人が、人形の気持ちになりきっている感じが良かった。



糸をまほうのように操って本当にすごかったです。

人形たちがいきているようでした!

人形の動きもすごかったけど、あやつっておられる江戸系さん(?)の動きに見とれました。まるで人形と一心同体かのように感情移入しておられてすごかったです。すばらしい日本の芸能をみせていただきありがとうございます。

すばらしかった。

扇をもった手の所作に釘付け!!

いい年末になりそうです。お元気で。また観たいです。